

耳よりな話

N.46

平成 26 年 1 月 21 日発行

(労働・社会保険ニュース)

阿部年金労務管理研究所

阿部 純二 (社会保険労務士)

〒194-0045 東京都町田市南成瀬 5-25-14

Tel 090-1200-1526 Fax 042-722-1526

E-mail: abenenkin@ybb.ne.jp

<http://nenkinsodan.web.fc2.com/>

平成 19 年 1 月 19 日に「耳よりな話」を発行してから、本号で 7 年を迎えることができました。皆様のご声援、激励に深く感謝いたします。

今後も発行を続ける覚悟ですので、引き続きご笑覧いただければ幸いです。

「耳よりな話」はメールによる配信を基本にしております。ご関心のない方には迷惑メールだと判断し送信を停止させていただきました。

遺族年金に新判決

平成 25 年 11 月 25 日、遺族補償年金について大阪地裁が新判決を出しました。現在の地方公務員災害補償法の規定は制定当時の社会背景から支給に男女間格差がありますが、新判決は「男女で受給資格を分けることは合理的な根拠がない」として、規定を違憲としたものです。

これは、民間の厚生年金、労働者災害補償法(労災)などに共通することであり、大きなインパクトを与えるものです。

本件の概要は、「女性教師が勤務先の中学校での校内暴力などでうつ病を発症し、夫が 51 歳だった年に自殺。労災にあたる公務災害と認められ、夫は地方公務員災害補償基金に対し遺族補償年金の支給を求めた。しかし基金は、支給対象は夫を亡くした妻か、妻の死亡時 55 歳以上の夫とする規定を理由に不支給とした。これに対して夫は地方公務員災害補償の規定は、法の下での平等を定めた憲法 14 条に反するとして、基金の不支給決定取消しを求める訴訟をおこし、その判決が今回大阪地裁で違憲であるとの判決が出された」と言うものです。

専業主婦が多かった昭和 40 年代の制定当時は合理的であっても、女性の社会進出が一般化した現在では合理性を失っていると言えるかもしれません。

上記の規定について、及び遺族年金の上記関連について次回記述します。

私の☆☆☆☆☆



美味しいものへの出会いは正に至福のときです。

「美味しいものに出会ったら人にも教え、共有することでその美味しさはさらに美味しくなる」と著名な流行作家が言っています。

また、心のこもった贈物、気の利いた贈物は、贈り主の人柄が偲ばれます。

しかし、これら美味しいもの、銘品も一人で発見するには限界があります。

社会でのご経験豊富な方々に、マル秘「私の」をご紹介します。

今回 熊本尚絅大学学長の大羽 宏一さんから、ふぐ料理のご紹介をいただきました。既に堪能された方も多いのではないのでしょうか。

(1) 喜楽庵 (電話 : 0 9 7 2 - 6 3 - 8 8 5 5)

J R 臼杵駅から歩いて 5 分ですが、臼杵は大分駅からは列車で 4 0 分位かかります。

臼杵市はふぐで有名なところですが、この料亭「喜楽庵」の格は大分県で一番だと思います。

季節は 1 1 月下旬から 2 月にかけてですが、白子が大きくなるのは 1 2 月に

入ってからと言われているので、旬は 1 2 月以降でしょう。

大正初年の建物を改築しており、昔のガラス障子の雰囲気がとてもいい料亭です。

料金は「時価」となっていますが、お酒を入れて一人 2 万円といったところでしょうね。

この値段が安い、高いかは味わってみてからご判断をお願いするほかはありませんが。

大分県のふぐの刺身は、カボスを加えた醤油でいただきますが、刺身は厚く造るのが特長といえます。その点は、薄造りの下関の食べ方とは対照的です。

なお、喜楽庵で修行した方が大分市内に出店したお店の寿楽庵 (電話 : 0 9 7 - 5 3 7 - 2 6 1 1) もお勧めします。こちらのお店の方は、お値段が多少お安いと思います。筆者は 1 2 月末に前任の大学の先生方とともに堪能してきました。

(2) 春帆楼 (電話 : 0 8 3 - 2 2 3 - 7 1 8 1)



この料亭「春帆楼」は日本で一番有名なふぐ店かもしれません。

明治 21 年に伊藤博文が公許した一号店といわれているからです (それ以前は禁制だったわけです)。そしてこの料亭の一部に日清講和記念館 (この記念館は今は下関教育委員会の管轄にあります) があり、伊藤博文と李鴻章が調印した下関条約 (明治 28 年) のテーブル

が見ることができるようになっています。

この料亭は宿泊もできますが、1 泊 2 食 (夕食はふぐのフルコース) で 4 万 2 千円と HP には表示されています (私は食事をしていますが宿泊したことはありません)。関門海峡を一望の下に見下ろせる素晴らしい景色を堪能でき、また歴史に思いをはせることができることを思えば、一定の価値があると言うことができそうですが皆様はどのようにお考えでしょうか。

上記 2 店には詳しいホームページがありまので、ご覧ください。

大羽 宏一（おおば ひろかず）さんの略歴

一橋大学商学部卒業、日本火災海上（株）総合企画部長などを経て、大分大学教授、同名誉教授、（現在）尚絅大学学長

製造物責任法（PL法）の我国の代表的研究者として多数の著書があります。

著書についてもっと詳しいことを知りたい方は、インターネットで「おおば ひろかず」さんを検索してください。

【おことわり】

「耳よりな話」にてお知らせする年金等の内容につきましては、平易な文言にてその骨子を説明することを心掛けております。従いまして、法令条文通りの厳密な解釈や例外規定の適用に拠っては該当しない人もいます。その旨をご理解頂きますよう、更に詳細が必要な方は別途お問い合わせください。

* 既発行の「耳よりな話」は <http://nenkinsodan.web.fc2.com/> をご覧ください。

江戸あれこれ

1867年、15代将軍慶喜の大政奉還により260余年続いた徳川政権は終わりました。

歴史上、政権が崩壊するときは、前政権側は抹殺されるのが普通ですが（大阪夏の陣での豊臣政権滅亡）、慶喜の謹慎、静寛院（和宮）の朝廷への、また天璋院の薩摩藩への徳川家存続嘆願、さらに勝海舟等の交渉により朝敵になることなく存続することができました。

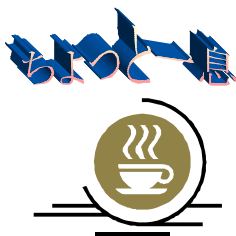
260年間、御三家、ご家門、井伊、本多、酒井、榊原等の四天王と言われた譜代大名、八万騎と言われた旗本・御家人と磐石を誇った徳川政権も、真っ先に新政府軍に味方した尾張、紀伊、井伊、松平などの諸大名の反幕府姿勢になす術もありませんでした。

最後まで徳川家を奉じた会津藩、榎本武揚等幕臣、最後に幕臣に取り立てられた新選組の一部などが歴史上燃え尽きました。

（注）旗本八万騎とは、御目見得以上の旗本5,000人、御目見得以下の御家人18,000人にその一族郎党を合計して八万騎と言ったようです。

しかし結果的には、江戸市中が内戦により炎上することもなく、また欧米列強に喰い荒らされることもなく明治維新に移行することができました。

それ以前の1853年、ペリーが来航した当時は尊皇攘夷の思想が激しかった時代ですが、意外なことに勝海舟は「やたらと攘夷を唱える攘夷派の時代錯誤に呆れ返り、日本人に眼を醒ませる意味で、あえてペリー艦隊と戦争すべきと主戦論を唱えました。



第一生命が毎年「サラリ - マン川柳
コンクール」を発表しています。

傑作をご披露します。

(本件は第一生命様から転載
の承認を得ております)

違っけど社長が言うから そつですね
イエスマン

忘年会 サイフの代わりに 呼ぶ上司
OLEE同

ケンカした 弁当開けた カラだった
哀妻弁当

なぜやせぬ 口ほど動くと すぐやせる
万歩計を愛する女

二歳だろ トロウニ選ぶな 卵食え
読み人知られたがらず

第十九回 第一生命サラリーマン川柳コンクールより